**「生物多様性」に関するアンケート**

**■調査対象**

国勢調査結果に基づく性・年代・居住地（４地域）の割合で割り付けた18歳以上の大阪府民1,000サンプル

**■属性質問**

F１　年齢

F２　性別

F３　都道府県

F４　市町村

F５　職業

1　会社役員・団体役員

2　会社員（正規雇用）

3　会社員（派遣・契約など非正規雇用）

4　公務員・団体職員

5　パート・アルバイト

6　自営業・自由業

7　農林水産業

8　家内労働・在宅ワーカー

9　専業主婦（夫）

10　無職

11　学生

12　その他

**■本質問**

Q1あなたは、「生物多様性」という言葉を、インターネット・ＳＮＳ・新聞やテレビなどを通じて、見たり聞いたりしたことがありますか。（SA）

1 ある

2 ない

Q2前問で「ある」と回答された方にお伺いします。あなたは、「生物多様性」について、どの程度ご存知ですか。最も近いものを１つ選択して下さい。（SA）【対象：Q1で1あると回答した人のみ】

1 他人にある程度説明できるくらい内容も知っている

2 他人に説明はできるほどではないが、内容は知っている

3 言葉を知っている程度で、内容はほとんど知らない

Q3次の「生物多様性」に関することで、あなたが知っている項目をすべて選択してください。（MA）

1 生きものはそれぞれの豊かな個性とつながりにより、支えあって生きていること

2 私たちの生活は、生物多様性によってもたらされる生きものの恵みによって成り立っていること

3 人々の暮らしや関わりにより維持されている里地里山が、生物多様性上大切であること

4 世界の森林やサンゴ礁が、年々減少していること

5 希少な動植物について、国や自治体がレッドデータブックやレッドリストを作成していること

6 外来生物が日本の在来種の生息環境を脅かし、生態系への悪影響や農作物への被害などの問題を引き起こしていること

7 国際的に生物多様性条約が定められていること

8 この中に知っているものはない

※Q3回答後に以下文章を枠囲みで表示。

**「生物多様性」とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのことです。**

**地球上の生きものは40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。**

**これらの生命は一つひとつに個性があり、すべて直接的に、間接的に支えあって生きています。**

**生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という３つのレベルでの多様性の保全が必要であるとしています。**